



県南における、 徳島県よろず支援拠点の動向について



横手 博一 徳島県よろず支援拠点サブチーフコーディネーター

徳島県よろず支援拠点サブチーフコーディネーターの横手博一です。

2020年から県南における地域創生の取り組みを紹介しています。今月号も県南における、よろず支援拠点経営相談会2個所の動向について紹介します。



(インスタ・リール)



1. 阿南市経営相談会(光のまちステーションプラザ)

(1) 阿南市の特徴

阿南市は、地域経済の成長と好循環の実現による持続可能な地域社会づくりを目的として、「防災」、「子育て」、「脱炭素」等を総合計画の共通政策とし、産業分野でもSDGsの達成に向けた取組をする事業者を応援しています。今年度の創業補助金である「令和7年度・輝け阿南!新規創業促進補助金」においても政策に基づいた創業者(予定者)を支援しています。

(2) 阿南市経営相談会の特徴

「光のまちステーションプラザ」はJR阿南駅のほぼ隣にある施設で、学生や通勤客・旅行者が出入り

する物産館・観光案内所の一角に相談コーナーを設置しております。

阿南市担当



部署や近隣の商工会議所からも相談者のご紹介を受けることも多いです。

また、今年度からは阿南市移住交流支援センターが本庁から移転してきました。移住相談の利便性向上に対応するものですが、新規創業希望者も見込まれることからよろず支援拠点との連携で相乗効果が生まれると期待しています。さらに、地域おこし協力隊員もステーションプラザに出入りしており、隊員様の創業を意識したご相談にもお応えできるものと思っています。

相談会は毎月第3木曜日の10:15～18:00となっており、お勤め帰りの方もご利用しやすくしております。明るくフレンドリーな雰囲気なので既存事業者様や創業希望者様、まずお気軽にお立ち寄りください。

2. 美波町経営相談会(日和佐公民館)

(1) 美波町の特徴

海部郡美波町が目指すまちづくりのあり方を、町内外に明確に伝えるキャッチフレーズ「**にぎやかそ**にぎやかな過疎の町 美波町」があります。その意

味は「にぎやかな過疎地の姿」を目指しています（町HPより）。私の印象では四国八十八カ所 23 番霊場薬王寺の門前町であることや温暖な気候であることから、昔から移住者が多い町のイメージがありましたが、最近はIT系のサテライトがサーフィンなど自然の魅力を提案するライフスタイルで進出しており、独自の展開を見せています。



(2) 美波町経営相談会の特徴

上記のような環境下、昨年度から相談会は美波町公民館の一室をお借りしております。公民館は町



民の各種イベントに利用されていることからよろず支援拠点の認知度は高まっています。相談会は公民館入口のすぐ右の部屋を利用させて頂いており、毎月第2水曜日 9:30～16:30 まで開催しています。既存の企業様のお悩み相談はもちろんですが、こちらの会場も創業希望者や移住候補者である地域おこし協力隊様の創業相談も地域柄が多いです。

その他、美波町経営相談会の大きな特徴としては美波町のご厚意による防災無線による町内放送告知です。よろず支援拠点相談会当日には、朝もしくは昼の放送で呼びかけて頂いています。「放送聞いたので!」と仰ってお客様が来られます。非常にありがたいことです。



おわりに

よろず支援拠点は創業相談をはじめ、経営相談・各種補助金等でかゆいところに手が届く相談対応を心がけております。各地相談会は、地元根差した相談所として、地域活性化になくてはならない存在と位置付けています。よろず支援拠点の持つ機動的な相談メソッドで、引き続き様々な経営課題解決に尽力して参ります。よろず支援拠点を活用ください。



著者略歴：横手 博一（よこて・ひろいち）

横手博一中小企業診断士事務所 代表
中小企業診断士

よろず支援拠点の連絡先は以下のとおりです。

徳島県よろず支援拠点

徳島県徳島市南末広町5番8-8 電話 088-676-4625
徳島経済産業会館2階
HP <https://yorozu-tokushima.go.jp/>

受付時間

【平日】9:00～17:45

【休日相談会】

●第1・第3土曜日 10:15～17:00 徳島市産業支援交流センター（アミコビル9F）

●毎週日曜日 10:00～17:00 徳島駅前ポッポ街

（最新情報を確認して下さい）



価格転嫁等に関する経営相談窓口を設置しております。相談希望の方は上記、徳島県よろず支援拠点にご連絡ください。